

●7月19日（火）

令和4年度第2回埼玉県病院団体協議会代表者会議に出席しました。

主な内容：

埼玉県保健医療部からのご報告

- ・医療整備課より コロナ対応病床確保に対するお願いとお礼、病院整備計画の公募について
- ・感染症対策課より 新型コロナウイルス感染症の感染状況について

●7月21日（木）

日本慢性期医療協会常任理事会にて外国人人材育成委員会として埼玉県慢性期医療協会監理団体活動状況報告をいたしました。

1. 外国人技能実習生受け入れ状況

- ・2019年8月受け入れ実習生

ベトナム（ハノイ）より受け入れ 6名

受け入れ実習施設：富家病院2名、富家千葉病院2名、大井苑2名

→2022年8月技能実習2号終了

4名 特定技能へ移行して現在の施設で勤務

2名 帰国

- ・2019年11月面接内定者

ベトナム（ハノイ）より受け入れ 7名

受け入れ実習施設：大久野病院2名、増戸ホーム1名、大誠苑2名、なかとみ悠生苑2名  
コロナによる入国制限のため現地で待機、2022年4月末に入国、5月31日に各受け入れ施設に配属

- ・ 2021 年面接内定者（オンライン面接）

ベトナム（ホーチミン）より受け入れ 8 名

受け入れ実習施設：富家病院 2 名、富家千葉病院 2 名、大井苑 2 名、四街道苑 2 名

技能実習計画認定申請準備中→9 月入国予定

## 2. 優良監理団体（一般監理事業）への申請について

- ・ 技能実習生 2 号終了後、次年度（令和 5 年 4 月）申請

## 3. 埼玉県慢性期医療協会の技能実習監理団体のメリット

- ・ 透明性の高い料金体系/ 3 年間の受け入れ総額費用 ¥2,541,000
- ・ 介護に特化した、高い教育・支援体制
- ・ 看護補助者に対応した教育・支援体制

- 当会理事の霞ヶ関南病院理事長 齊藤正身先生が、川越市医師会長にご就任されました。

おめでとうございます。

協会よりお祝いのお花をお送りいたしました。

- 日本慢性期医療協会 橋本康子会長就任に伴い、役員新体制となりました。

富家隆樹は事務局長拝命し、今後、埼玉県慢性期医療協会の活動促進とともに日本慢性期医療協会活動に貢献できるよう努力して参ります。